要求仕様書

全体概要

システムの概要

ユーザーの電気やエアコンの消し忘れ、帰宅を検知し、操作する。ユーザーはラインで告知を受ける。

製品の機能

1時間ごとに Remo3 のセンサから照度や気温を取得して Google スプレッドシートに記録する。天気のサイト(無料で API を取得できるもの)から外の気温を取得。ユーザーの位置を iPhone のショートカットアプリから取得。ユーザーの位置が家から離れているにもかかわらず照度が高い場合や外との気温差が大きい場合ユーザーにラインで通知する。その後電気やエアコンを消すか消さないかを選択する。

5分ごとにユーザーの位置をスプレッドシートに記録し、家に接近した場合電気やエアコンをつけるか選択する。

可能であれば電気やエアコンのオンオフを取得。

GPS が難しい場合は人感センサを用いる。

想定する利用者の特性

リモコンで操作できる電気を利用している人全て。特に、電気を消すのが面倒に感じる人 や心配性な人、一人暮らしをしている人にとって有用なシステムである。

エアコンを利用している人全て。特に、エアコンを消すのが面倒に感じる人や心配性な人、 一人暮らしをしている人にとって有用なシステムである。

詳細

機能要求

- ユーザーは、1 時間ごとに記録される照度をスプレッドシート上で確認できる こと
- スプレッドシートに記録される照度をもとにユーザーが家から離れた際 LINE で告知を受けること
- LINE の告知をもとにユーザーが電気のオンオフを選択できること

- ユーザーは照度の閾値をラインの入力で設定できること
- ユーザーは有効距離をラインの入力で設定できること